

道路未供用地（平場）における「防草対策」 の工法比較検討について

企画部 施工企画課
九州技術事務所

【本事例の注意点】

- この工法比較検討の事例は、平成29年5月31日付のNETIS検索データを用いています。
- この工法比較検討の事例は、「キーワード検索」と「工種分類検索」を用いています。
- その理由は、キーワード検索のみでは、検索漏れが考えられるため、工種分類でも検索を行っています。
- NETIS掲載期間終了技術も工法選定の対象としています。
- なお、本検索はあくまでも例であり、実際の設計におかれましては、各設計者等でより良い工夫をお願いします。

防草工 概要写真

マットタイプ
(防草シート)



全面施工タイプ



目地施工タイプ

土系舗装



真砂土×固化材



発生土×固化材

その他



鉄鋼スラグ



木系チップ×真砂土×固化材

1. 新技術活用における工法選定の作業フローおよび作業内容（案）

作業フローおよび作業内容

1. 現場条件の設定

1-1. 現場条件の設定

図面、数量及びその他の資料より、現場条件を確認し、工法選定の目的を整理する。
※「従来技術」「キーワード」「一次選定基準」「二次選定基準」の設定を行うため、

2. 従来技術の選定

2-1. 従来技術の選定

従来技術による工事を想定し、最も妥当と思われる工種を選定する。
※従来技術は、土木工事標準積算基準書や土木工事標準単価に掲載されている技術又は、特殊な条件で良く活用されている技術等から選定する。

3. 一次選定

キーワード検索

3-1. キーワードの設定

工法選定の目的に合う技術を幅広く検索可能な「キーワード」を2つ程度設定する（絞り込んだキーワードとすると技術の抽出漏れにつながる恐れあり）。

3-2. 一次選定基準の設定

現場の制約条件による絞り込みは行わず、工法選定の目的に合う可能性ある工法を選定できるように設定する。

3-3. キーワードによるNETIS検索および検索結果の出力

NETISホームページにて、キーワード検索を行い出力する。

3-4. 一次選定基準に対する評価および選定

キーワードにより検索された工法は、一次選定基準に基づき、技術名称やアブストラクトより、評価および選定を行う。ただし、これにより判定が難しい場合は、NETIS掲載情報を確認し、評価および選定を行う。
各キーワードにより、同じ工法を重複して一次選定しているため、一次選定工法集計表により整理し集計を行う。

工種分類検索

3-5. キーワードによる一次選定工法の工種分類を抽出

キーワード検索のNETIS掲載情報より、工種分類を抽出し整理する。
※キーワードのみでは、検索漏れが考えられるため、工種分類でも検索する。

3-6. 工種分類によるNETIS検索および検索結果の出力

NETISホームページにて、工種分類検索を行い出力する。

3-7. 一次選定基準に対する評価および選定

工種分類により検索された工法は、一次選定基準に基づき、技術名称やアブストラクトより、評価および選定を行うが、これにより判定が難しい場合は、NETIS掲載情報を確認し、評価および選定を行う。
各工種分類により、同じ工法を重複して一次選定しているため、一次選定工法集計表により整理し集計を行う。

作業フローおよび作業内容

3. 一次選定

NETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)検索

3-8. NETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)検索

3-5.工種分類の抽出で整理した工種分類を用いて、NETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)にて検索を行う。

3-9. 一次選定基準に対する評価および選定

工種分類より検索された工法は、一次選定基準に基づき、技術名称やアブストラクトより、評価および選定を行うが、これにより判定が難しい場合は、開発会社等に確認し評価および選定を行う。

3-10. 一次選定工法の集計

一次選定工法の重複を整理し集計を行う。

3-11. 一次選定工法一覧表の作成

一次選定工法一覧表は、NETIS掲載情報を用いて作成する。

4. 二次選定

4-1. 二次選定基準の設定

現場条件等より二次選定基準を設定するものとし、条件が複数有る場合は各条件毎に設定する。

4-2. 二次選定基準に対する評価および選定

一次選定工法を二次選定基準に基づき、NETIS掲載情報および開発会社等へヒアリング等により、評価および選定する。

5. 比較検討

5-1. 二次選定比較表の作成

二次選定表の作成は、左から「従来技術」「NETIS技術」「NETIS掲載期間終了技術」の順に配置し、現場条件により変動する事項（経済性、工程、施工性等）や施工実績等は、開発会社等へのヒアリング等により作成し、現場条件に関係なく一定の事項（技術概要、特許、事後評価情報、技術の位置付け（有用な新技術））は、NETIS掲載情報より作成する。

6. 結論

6-1. 結論

工法選定における重要事項の抜粋および留意点等を整理し、工法選定の結果をとりまとめる。

2. 工法選定の事例(案) < 道路未供用地(平場)における防草対策 >

I. 工法選定の概要

道路未供用地(平場)における防草対策に該当する新技術の選定を目的とする。

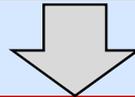
II. 工法選定の作業フローおよび作業内容

1. 現場条件の設定

1-1. 現場条件の設定

道路未供用地(平場)における防草対策に適した技術の選定を行うこととし、以下の現場条件を設定した。

- ① 対象とする工法
 - ・防草対策の技術
- ② 対象箇所
 - ・道路未供用地の平場に適用可能な技術
- ③ 目的
 - ・施工性と経済性及び品質等の良い防草対策の選定



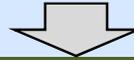
2. 従来技術の選定

2-1. 従来技術の選定

現場条件の設定等より、下記の従来技術を設定した。

- ① 従来技術の設定
 - ・防草シート設置工
- ② 選定の理由
 - ・防草シート設置工が土木工事標準単価に掲載されているため

3. 一次選定



キーワード検索

3-1. キーワードの設定

防草対策の技術を抽出するため、NETIS検索に用いる「キーワード」は下記を設定した。

【キーワード】⇒ [防草], [除草]



3-2. 一次選定基準の設定

一次選定では、防草対策に該当する技術を選定するため、一次選定に用いる「一次選定基準」は下記を設定した。

【一次選定基準】⇒ [防草可能な技術]



3-3. キーワードによるNETIS検索および検索結果の出力

検索日時 : H29.5.31

キーワードによるNETIS検索の結果は下記のとおりとなった。

【キーワード検索結果】

1. [防草] = 50 件
2. [除草] = 89 件

例としてP12



3-4. 一次選定基準に対する評価および選定

キーワードによるNETIS検索の結果に対し、一次選定基準に基づき、アブストラクトやNETIS掲載情報より、評価し選定した結果は下記のとおりとなった。

【キーワード検索結果】

1. [防草] = 40 件
2. [除草] = 38 件

キーワードによる一次選定工法において、同じ工法の重複を整理し以下の件数となった。

整理結果 ⇒ 「 40 」件

例としてP13



検索結果の技術の工種分類を抽出

3-5. キーワードによる一次選定工法の工種分類を抽出

一次選定工法のNETIS掲載情報より、工種分類を抽出し整理した。
※キーワードのみでは、検索漏れが考えられるため、工種分類でも検索した。

【工種分類】

1. 土工 - 路床改良工
2. 土工 - 土工 - 埋戻工
3. 土工 - 土工 - その他
4. 共通工 - 法面工 - 法面整形工
5. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - モルタル吹付工
6. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - コンクリート吹付工
7. 共通工 - 法面工 - その他
8. コンクリート工 - 施工管理 - 施工管理 - 品質管理
9. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - 修景緑化工
10. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - マットタイプ
11. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - その他
12. 河川維持 - 堤防除草工 - 除草工
13. 舗装工 - 路盤工
14. 舗装工 - 特殊舗装工 - 特殊舗装工 - 歩道舗装工
15. 付属施設 - 路側工
16. 付属施設 - 防護柵設置工 - ガードパイプ設置工
17. 付属施設 - 道路付属物工
18. 道路維持修繕工 - 路面補修工 - 欠損部補修工
19. 道路維持修繕工 - 道路打換え工
20. 道路維持修繕工 - 道路清掃工 - 路面清掃工
21. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - 修景緑化工
22. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - マットタイプ
23. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - その他
24. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 道路除草工
25. 道路維持修繕工 - 橋梁付属物清掃工
26. 公園 - 公園植栽工 - 地被類植付工
27. 公園 - 公園除草工
28. 公園 - 公園工
29. 環境対策工 - 日照
30. 環境対策工 - 景観対策工
31. 環境対策工 - その他
32. 港湾・港湾海岸・空港 - 舗装工 - その他



3-6. 工種分類によるNETIS検索および検索結果の出力

検索日時： H29.6.6

工種分類によるNETIS検索の結果は下記のとおりとなった。

【工種分類】

【件数】

1. 土工 - 路床改良工	=	21 件
2. 土工 - 土工 - 埋戻工	=	20 件
3. 土工 - 土工 - その他	=	23 件
4. 共通工 - 法面工 - 法面整形工	=	17 件
5. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - モルタル吹付工	=	22 件
6. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - コンクリート吹付工	=	12 件
7. 共通工 - 法面工 - その他	=	51 件
8. コンクリート工 - 施工管理 - 施工管理 - 品質管理	=	50 件
9. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - 修景緑化工	=	4 件
10. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - マットタイプ	=	1 件
11. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - その他	=	9 件
12. 河川維持 - 堤防除草工 - 除草工	=	18 件
13. 舗装工 - 路盤工	=	32 件
14. 舗装工 - 特殊舗装工 - 特殊舗装工 - 歩道舗装工	=	15 件
15. 付属施設 - 路側工	=	14 件
16. 付属施設 - 防護柵設置工 - ガードパイプ設置工	=	13 件
17. 付属施設 - 道路付属物工	=	89 件
18. 道路維持修繕工 - 路面補修工 - 欠損部補修工	=	29 件
19. 道路維持修繕工 - 道路打換え工	=	17 件
20. 道路維持修繕工 - 道路清掃工 - 路面清掃工	=	6 件
21. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - 修景緑化工	=	7 件
22. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - マットタイプ	=	6 件
23. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - その他	=	22 件
24. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 道路除草工	=	24 件
25. 道路維持修繕工 - 橋梁付属物清掃工	=	4 件
26. 公園 - 公園植栽工 - 地被類植付工	=	14 件
27. 公園 - 公園除草工	=	32 件
28. 公園 - 公園工	=	15 件
29. 環境対策工 - 日照	=	10 件
30. 環境対策工 - 景観対策工	=	38 件
31. 環境対策工 - その他	=	52 件
32. 港湾・港湾海岸・空港 - 舗装工 - その他	=	2 件



3-7. 一次選定基準に対する評価および選定

工種分類によるNETIS検索の結果に対し、一次選定基準に基づき、アブストラクトやNETIS掲載情報より、評価し選定した結果は下記のとおりとなった。

【工種分類】	【件数】
1. 土工 - 路床改良工	= 1 件
2. 土工 - 土工 - 埋戻工	= 1 件
3. 土工 - 土工 - その他	= 1 件
4. 共通工 - 法面工 - 法面整形工	= 1 件
5. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - モルタル吹付工	= 2 件
6. 共通工 - 法面工 - 吹付工 - コンクリート吹付工	= 1 件
7. 共通工 - 法面工 - その他	= 1 件
8. コンクリート工 - 施工管理 - 施工管理 - 品質管理	= 1 件
9. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - 修景緑化工	= 3 件
10. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - マットタイプ	= 1 件
11. 河川維持 - 堤防除草工 - 防草工 - その他	= 8 件
12. 河川維持 - 堤防除草工 - 除草工	= 3 件
13. 舗装工 - 路盤工	= 1 件
14. 舗装工 - 特殊舗装工 - 特殊舗装工 - 歩道舗装工	= 6 件
15. 付属施設 - 路側工	= 1 件
16. 付属施設 - 防護柵設置工 - ガードパイプ設置工	= 1 件
17. 付属施設 - 道路付属物工	= 2 件
18. 道路維持修繕工 - 路面補修工 - 欠損部補修工	= 1 件
19. 道路維持修繕工 - 道路打換え工	= 1 件
20. 道路維持修繕工 - 道路清掃工 - 路面清掃工	= 1 件
21. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - 修景緑化工	= 7 件
22. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - マットタイプ	= 6 件
23. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 防草工 - その他	= 21 件
24. 道路維持修繕工 - 道路除草工 - 道路除草工	= 5 件
25. 道路維持修繕工 - 橋梁付属物清掃工	= 1 件
26. 公園 - 公園植栽工 - 地被類植付工	= 6 件
27. 公園 - 公園除草工	= 15 件
28. 公園 - 公園工	= 2 件
29. 環境対策工 - 日照	= 1 件
30. 環境対策工 - 景観対策工	= 11 件
31. 環境対策工 - その他	= 1 件
32. 港湾・港湾海岸・空港 - 舗装工 - その他	= 1 件

工種分類による一次選定工法において、同じ工法の重複を整理し以下の件数となった。

整理結果 ⇒ 「 40 」件

NETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)検索

3-8. 工種分類によるNETIS検索および検索結果の出力

工種分類によるNETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)検索の結果は下記のとおりとなった。

【工種分類検索結果】

[工種分類 = 89 件]

例としてP19

3-9. 一次選定基準に対する評価および選定

工種分類によるNETIS掲載期間終了技術リスト(有用な技術、活用の多い技術)検索の結果に対し、一次選定基準に基づき、アブストラクトや開発会社等へのヒアリングにより、評価し選定した結果は下記のとおりとなった。

【工種分類検索結果に対する一次選定結果】

[工種分類 = 11 件]

例としてP19

整理結果 ⇒ 「 11 」件

3-10. 一次選定工法の集計

「NETIS技術」

キーワードと工種分類による検索及び一次選定の結果、以下の件数となった。

選定結果 ⇒ 「 40 」件

「NETIS掲載期間終了技術」

工種分類による検索及び一次選定の結果、以下の件数となった。

選定結果 ⇒ 「 11 」件

「NETIS技術」と「NETIS掲載期間終了技術」の集計結果、以下の件数となった。

集 計 ⇒ 「 51 」件

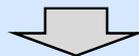
例としてP20

3-11. 一次選定工法一覧表の作成

一次選定工法 「 51 」件の一覧表を作成した。

例としてP21

4. 二次選定



4-1. 二次選定基準の設定

現場条件等より、下記の二次選定基準を設定した。

【二次選定基準】

- ① 道路未供用地(平場全面)に防草可能な技術
- ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内)



4-2. 二次選定基準に対する評価および選定

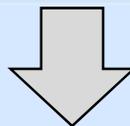
一次選定工法に対し、二次選定基準に基づき、NETIS掲載情報および開発会社等へヒアリングを行い、評価し選定した結果は下記のとおりとなった。

二次選定の結果 ⇒ 「 6 」件

1. ○○○○
2. △△△△
3. □□□□
4. ▽▽▽▽
5. ◇◇◇◇
6. ☆☆☆☆

例としてP22

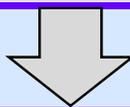
5. 比較検討



5-1. 二次選定比較表の作成

現場条件により変動する内容は、開発会社等へのヒアリング等により、変動しない内容はNETIS情報等より作成した。

例としてP23



6. 結論

6-1. 結論

工法選定の結果のとりまとめを行った。

例としてP24

◆キーワードによるNETIS検索および検索結果の出力

3-3、3-4. キーワード検索による一次選定基準に対する評価および選定

【一次選定基準】 [防草可能な技術]

【作業方法】

※技術名称、アブストラクトより、評価および選定する。これにより判定できない場合は、NETIS掲載情報にて確認する。

【凡例】

一次選定 : 選定技術
理由 : 未選定技術
(未選定の理由記入)

検索条件

- ・ 検索の範囲 : 全文検索
- ・ 検索対象 : 評価情報 申請情報
- ・ キーワード入力 : 防草

50件検索されました

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判 定
1			有	[活用促進]	
2	有				
3					
4					
5					
6					

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判 定
7			有		
8					
9					
10					
11					
12					
13			有		
14					
15					
16					

◆一次選定基準に対する評価および選定

3-3、3-4. キーワード検索による一次選定基準に対する評価および選定

【一次選定基準】 [防草可能な技術]

【作業方法】

※技術名称、アブストラクトより、評価および選定する。これにより判定できない場合は、NETIS掲載情報にて確認する。

【凡例】

一次選定 : 選定技術
理由 : 未選定技術
(未選定の理由記入)

検索条件

- ・検索の範囲 : 全文検索
- ・検索対象 : 評価情報 申請情報
- ・キーワード入力 : 防草

50件検索されました

一次選定 40件

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判定
1			有	[活用促進]	一次選定
2	有				一次選定
3				透水性舗装材	一次選定
4					一次選定
5					一次選定
6					一次選定

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判定
7			有		一次選定
8					一次選定
9					一次選定
10					一次選定
11					緑化植生 マット
12					一次選定
13			有		一次選定
14					一次選定
15					一次選定
16					一次選定

◆一次選定工法の集計

キーワード毎に選定した結果、同じ工法が重複しているため、整理し集計を行った。

* 一次選定工法の重複整理(キーワード検索)

キーワード検索(例)

番号	キーワード		
	防草	除草	
1	AAAAA工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	AAAAA工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
2	BBBBB工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	BBBBB工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
3	CCCCC工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	CCCCC工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
4	DDDDD工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	DDDDD工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
5	EEEEEE工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	EEEEEE工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
6	FFFFFF工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	FFFFFF工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
7	GGGGG工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	GGGGG工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
8	HHHHH工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	HHHHH工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
9	IIIII工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	IIIII工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
10	JJJJJ工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	JJJJJ工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
11	KKKKK工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	KKKKK工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
12	LLLLL工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VR)	LLLLL工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VR)	
13	MMMMM工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VR)	MMMMM工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VR)	
14	NNNNN工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	NNNNN工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
15	OOOOO工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	OOOOO工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
16	PPPPP工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	PPPPP工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	
38	RRRRR工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	RRRRR工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	
39	SSSSS工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)		
40	TTTTT工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)		
計	40	38	
重複	-	38	-
工法数		40	

工法数合計(のべ) 78

-

工法重複数合計 38

=

工法数 40 件

◆工種分類の集計

工法は違っても、同じ工種分類が重複して登録されているため、整理し集計を行う

3-5. キーワードによる一次選定工法の工種分類抽出

凡例 重複している工種分類

番号	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法
1	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇
2	〇〇-〇〇-〇〇-〇×	〇〇-××-〇×		〇〇-〇〇-××
3	〇〇-〇〇-〇〇-××	〇〇-××-××		
4				
5				
	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法
1	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇
2	〇〇-〇〇-〇〇-〇×	〇〇-△△	〇〇-〇〇-〇〇-〇×	
3				
4				
5				
	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法	〇〇〇工法
1	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	〇〇-〇〇-××-××	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇
2	〇〇-〇〇-〇〇-〇×	〇〇-〇〇-△△-××		〇〇-〇〇-〇〇-〇×
3	〇〇-△×			〇〇-〇〇-〇〇-××
4	〇〇-〇〇-〇×			
5				
計	26			
重複	15			
工種分類	11			

工種分類合計(のべ) 115

工種分類重複合計 83

=

工種分類数 32 件

◆工種分類によるNETIS検索および検索結果の出力

3-6、3-7. 工種分類検索による一次選定基準に対する評価および選定

【一次選定基準】 [防草可能な技術]

【作業方法】

※技術名称、アブストラクトより、評価および選定する。これにより判定できない場合は、NETIS掲載情報にて確認する。

【凡例】

一次選定 : 選定技術
理由 : 未選定技術
(未選定の理由記入)

検索条件

- ・ 検索対象 : 評価情報 申請情報
- ・ 技術の区分 : 工法 材料 機械 製品 システム
- ・ 工種分類の選択-単一分類 : ○○-○○-○○-○○

21件検索されました

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判 定
1					
2					
3					
4			有	[H29準推 奨] [活用促進]	
5			有		
6					

技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判 定
7					
8			有	[H28準推 奨]	
9			有		
10					
11			有		
12					
13					
14					
15					
16					

◆一次選定基準に対する評価および選定

3-6、3-7. 工種分類検索による一次選定基準に対する評価および選定

【一次選定基準】 【防草可能な技術】	【凡例】 一次選定 : 選定技術 理由 : 未選定技術 (未選定の理由記入)
【作業方法】 ※技術名称、アブストラクトより、評価および選定する。これにより判定できない場合は、NETIS掲載情報にて確認する。	

検索条件	
・検索対象	: 評価情報 申請情報
・技術の区分	: 工法 材料 機械 製品 システム
・工種分類の選択-単一分類	: ○○-○○-○○-○○

21件検索されました

	技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判定
1					土質改良材
2					建設発生土 資源還元
3					固化材
4			有	[H29準推奨] [活用促進]	地盤改良管 理システム
5			有		一次選定
6					芝の床土

	技術名称(登録番号)	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	判定
7					3次元計測
8			有	[H28準推奨]	建設発生土 リサイクル
9			有		浅層地盤改 良
10					土質安定材
11			有		振動低減対 策
12					切削アタッチ メント
13					床版補修
14					粒度調整材
15					固化材
16					土質系濾水 技術

◆工種分類の重複整理

一次選定工法が重複しているため、整理し集計を行う

* 一次選定工法の重複整理(工種分類検索)

凡例 重複している工種分類

工		種		分		類	
①	〇〇-〇〇-〇〇-〇〇	②	〇〇-〇〇-〇〇-〇×	③	〇〇-〇〇-〇〇-××		
1	AAA工法	1	CCC工法	1	DDD工法		
2	BBB工法	2	EEE工法	2	FFF工法		
3	CCC工法	3		3	GGG工法		
4	DDD工法	4		4			
5		5		5			
6		6		6			
7		7		7			
8		8		8			
9		9		9			
10		10		10			
計	4	計	2	計	3		
重複	—	重複	1	重複	1		
工法数合計(のべ)115		—	工法重複合計 75	=	工法数 40	件	

例

◆NETIS掲載期間終了技術リストの検索

3-8、3-9. NETIS掲載期間終了技術検索による一次選定基準に対する評価および選定 NETIS掲載期間終了技術リストより、技術の抽出を行う

- ・「公共工事等における新技術活用システム実施要領」（以下、「実施要領」という）で定めるNETIS掲載期間を終了した技術を掲載します。
ただし、平成27年度以前に掲載期間を終了した技術で、申請者に掲載意思の確認が取れていない技術は掲載していません。
- ・掲載されている技術は、実施要領で定める技術ではありませんので、実施要領でいう「新技術の活用」の対象とはなりません。
- ・掲載されている技術に関する情報は、NETIS掲載期間終了後から更新しません。

※評価済みの技術については、「活用状況」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆=500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上

番号	NETIS登録時の技術名称	旧NETIS番号	分類1	分類2	開発会社(問合せ先) <small>※()内の開発会社名は、掲載期間終了後、登録申請者からの報告に基づく情報です。 内容について国交省が責任を有するものではありません。</small>	技術の優位性 (技術の位置付け)	※ 活用状況	NETISからの 削除日
1	KKKKK工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	建築		評価済み	☆	H29.4.20
2	LLLLL工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	仮設工		[H26推奨][設計比較]	☆	H29.4.20
3	MMMMM工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	道路維持修繕工		評価済み	☆	H29.4.20
4	NNNNN工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	コンクリート工	コンクリート工	[活用促進]	☆	H29.4.20
5	〇〇〇〇〇工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	コンクリート工		[活用促進]	☆	H29.4.20
6	PPPPP工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	コンクリート工		[活用促進]	☆	H29.4.20
7	QQQQQ工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	調査試験		[H24準推奨]	☆	H29.4.20
8	RRRRR工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	付属施設		評価済み	☆	H29.4.20
9	SSSSS工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	コンクリート工		評価済み	☆	H29.4.20
10	TTTTT工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	コンクリート工		[活用促進]	☆	H29.4.20

◆一次選定工法の集計(キーワード・工種分類の重複整理およびNETIS掲載期間終了技術)

凡例 重複して選定した工法

①	キーワード検索	②	工種分類検索	③	NETIS掲載期間終了技術検索		
1	AAAAA工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	1	AAAAA工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	1	KKKKK工法		
2	BBBBB工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	2	BBBBB工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	2	LLLLL工法		
3	CCCCC工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	3	CCCCC工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	3	MMMMM工法		
4	DDDDD工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	4	DDDDD工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	4	NNNNN工法		
5	EEEEE工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	5	EEEEE工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	5	OOOOO工法		
6	FFFFF工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	6	FFFFF工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	6	PPPPP工法		
7	GGGGG工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	7	GGGGG工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	7	QQQQQ工法		
(Large blue watermark: 初)							
39	IIIII工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	39	IIIII工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-V)	39			
40	JJJJJ工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	40	JJJJJ工法(〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE)	40			
計	40	計	40	計	11		0
重複	—	重複	40	重複	0	重複	0

工法数合計(のべ) 91 — 工法重複数合計 40 = 工法数 51 件

◆一次選定工法一覧表の作成

3-11. 一次選定工法一覧表

番号	技術名称	登録番号	技術副題	技術概要	備考
1	AAAAA工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	
2	BBBBB工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	
3	CCCCC工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	
4	DDDDD工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	
5	EEEEEE工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	
6	FFFFFF工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	

◆二次選定基準に対する評価および選定

4. 二次選定表

4-1、4-2. 二次選定基準の設定による評価および選定

- ① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術
② 技術提供地域等(九州地方整備局管内)

番号	技術名称	登録番号	技術副題	技術概要	二次選定基準評価結果	二次選定	選 定 理 由	備 考
1	AAAAA工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → ○ ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ×	×	九州地方整備局管内は適用不可な技術であり、今回の条件に適合しない	九州地方での生産拠点が無く、運搬費用が大きくなるため。
2	BBBBB工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → × ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ○	×	道路未供用地(平場全面)を防草不可な技術であり、今回の条件に適合しない	路肩保護ブロック
3	CCCCC工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → × ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ○	×	道路未供用地(平場全面)を防草不可な技術であり、今回の条件に適合しない	道路切土法面保護
4	DDDDD工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-VE	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → ○ ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ○	○	全ての条件に適合する	平地は、防草材敷き均し転圧
5	FFFFF工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → ○ ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ○	○	全ての条件に適合する	平地は、マルチング層敷き均し転圧
6	GGGGG工法	〇〇-〇〇〇〇〇〇-V	① 道路未供用地(平場全面)を防草可能な技術 → × ② 技術提供地域等(九州地方整備局管内) → ○	×	道路未供用地(平場全面)を防草不可な技術であり、今回の条件に適合しない	擬石付き防草シート

◆二次選定比較表の作成

※ 開発者等に単価等をヒアリングし、比較表を作成

5-1. 二次選定工法比較表の作成

工 法 名	従来工法(道路除草工)	AAAAA工法	BBBBB工法	CCCCC工法
登 録 番 号	-	〇〇-〇〇〇〇〇-A	〇〇-〇〇〇〇〇-V	NETIS掲載期間終了技術
開 発 会 社	-	□□□□会社	△△△△会社	〇〇〇〇会社
技 術 概 要	現道及び道路予定地の除草・集草・積み込み運搬・焼却。			
特 長 所・短 所				
概 算 工 事 費	施 工 費			
	材 料 費			
	特 許 料			
	合 計			
	工 事 費			
概 算 施 工 日 数				
経 済 性		向上○%	向上○%	向上○%
工 程		短縮○%	短縮○%	短縮○%
品 質・出 来 形		向上	向上	向上
安 全 性	従来技術であるため基準とする	向上	向上	向上
施 工 性	特 殊 機 械	有	有	有
	施 工 性	向上	向上	向上
環 境 (景 観 性)		向上	向上	向上
開 発 地 域 (地 整) ※開発会社の本社所在地とする				
留 意 事 項				
施 工 実 績 (過去3年程度)	国 土 交 通 省	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)
	地 方 自 治 体	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)
	そ の 他	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)	全国 0 件 (うち九州 0 件)
特 許 等	特 許	-	-	-
	特 許 使 用 料	-	-	-
	実 施 権 設 定	-	-	-
備 考				

従来技術は
現場条件を
考慮し設定

ヒアリング等により作成

例

◆結論

※ 二次選定比較表より、工法選定の重要事項の抜粋および留意点等を整理し、工法選定の結果をとりまとめる。

現場条件に該当する技術は、○技術が選定された。
以下、工法選定の重要事項について、二次選定表より抜粋した。
また、NETISより活用効果評価結果を別資料として添付する。

工 法 名	○○○○	△△△△	□□□□	▽▽▽▽	◇◇◇◇	☆☆☆☆
登 録 番 号	○○-××××-◎	○○-××××-◎	○○-××××-◎	○○-××××-◎	○○-××××-◎	NETIS掲載期間終了技術
技術の位置付け(有用な新技術)	[設計比較対象技術]	[設計比較対象技術]	[設計比較対象技術]	[設計比較対象技術] 、[活用促進技術]		
概 算 工 事 費	○○、○○○円/m ²	△△、△△△円/m ²	□□、□□□円/m ²	▽▽、▽▽▽円/m ²	◇◇、◇◇◇円/m ²	☆☆、☆☆☆円/m ²
概 算 施 工 日 数	○○m ² /日	△△m ² /日	□□m ² /日	▽▽m ² /日	◇◇m ² /日	☆☆m ² /日
施 工 実 績 (過去3年程度)	国土交通省	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)
	地方自治体	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)
	そ の 他	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)	全国 ○○○ m ² ○○ m ³)
留 意 事 項		材料の注文から納品まで、 2箇月程度必要		特殊機械及び○○資格者 による特殊な施工となり、施 工業者に制限がある。		

工法選定の留意点

- ① 上表の概算工事費及び概算施工日数は、施工規模○○m²以上の場合とする。なお、工事費は概算であり、実際の積算には使用できない。
- ② 『△△△△』の材料は受注生産となり、注文から納品まで2箇月程度必要となる。
- ③ 『▽▽▽▽』については、特殊機械及び○○資格者による特殊な施工となり、施工業者に制限がある。